

## 怪奇異星物体 (2001)

THE DAY THE WORLD ENDED

メディア TVM

ジャンル SF ホラー

製作国 アメリカ

時間 90分

## 【解説】

ロジャー・コーマン監督が56年に手掛けた「原子怪獣と裸女」を80年の「原子怪人の復讐」に続いて再リメイクしたTVムービー。主演はナスターシャ・キンスキーとランディ・クエイド。監督は「ホテル・スプレンドィッド」のテレンス・グロス。

セラピストのジェニファー・スティルマンは、とある田舎町の小学校で心理療法士の職に就きニューヨークから引っ越してきた。彼女はそこでいじめに遭っている風変わりな少年ベンと知り合う。少年の母親はすでに亡くなっており、いまは開業医の義父マイケルと暮らしていた。やがてジェニファーは、少年が自分の本当の父親は異星人で、いつか必ず自分を迎えに来てくれると信じていることに気づく。その頃町では残忍な殺人事件が次々と発生していた。しかも犯人は得体の知れない怪物だった…。

## 【クレジット】

監督	テレンス・グロス	Terence Gross	
製作	ルー・アーコフ	Lou Arkoff	
	コリーン・キャンプ	Colleen Camp	
	スタン・ウィンストン	Stan Winston	
製作総指揮	サミュエル・Z・アーコフ	Samuel Z. Arkoff	
	バディ・エプスタイン	Buddy Epstein	
	ロビン・ローゼンフェルド	Robyn Rosenfeld	
原案	ブライアン・キング	Brian King	
脚本	マックス・エンスコー	Max Enscoe	
	アニー・デヤング	Annie deYoung	
撮影	マーク・ヴァーゴ	Mark Vargo	
編集	スティーヴン・マーク	Stephen Mark	
音楽	チャールズ・バーンスタイン	Charles Bernstein	
出演	ナスターシャ・キンスキー	Nastassja Kinski	ジェニファー・スティルマン
	ランディ・クエイド	Randy Quaid	マイケル
	ボビー・エドナー	Bobby Edner	ベンジャミン
	ハリー・グローナー	Harry Groener	シェリフ
	リー・デ・ブロー	Lee de Broux	
	スティーヴン・トボロウスキー	Stephen Tobolowsky	
	デブラ・クリストファーソン	Debra Christofferson	